指定管理導入施設実績評価シート（令和７年度）

施設所管課	市民部　スポーツ課

施　設　名	大津市大谷乗馬場
指定管理者	大津市乗馬連盟
指定期間	令和6年4月1日　～　令和9年3月31日
指定管理料	年額1，684，000円（令和7年度）　（総額5，052，000円）
設置目的	乗馬を通じて、市民のスポーツ、レクリエーションの普及振興を図るため。
業務内容	大津市大谷乗馬場条例12条各号に規定する業務 ・乗馬場を利用に供する業務 ・乗馬場の施設の使用の許可に関する業務 ・乗馬場の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他市長が定める業務

所管課総合評価	Ⅰ～Ⅳによる総合評価	総合評価コメント
	B（良好）	利用者数が目標を超えなかったが、経費削減に努めたことで、収支は黒字となっている。各種イベント事業の充実や、若年層への乗馬の普及振興に努め、利用者数の増加に努めていただきたい。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅰ実施体制	**施設の設置目的の達成** □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B（良好）	事業計画に基づき管理運営をしている。	B（良好）	設置目的を理解し、管理運営できている。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B（良好）	ボランティア（有資格者・乗馬指導者）を含め事業計画に沿った人員配置をしている。	B（良好）	人員配置は適切である。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B（良好）	現場での指導研修をしている。	B（良好）	現場での指導、研修ができている。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B（良好）	法令（家畜伝染病予防法）及び条例遵守。	B（良好）	関係法令等は遵守している。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B（良好）	協定書に基づき適切に行っている。	B（良好）	適切に行っている。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B（良好）	管理記録等適切に整備保管している。	B（良好）	適切に整備、保管している。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B（良好）	市との連絡、調整は密に実施。報告書類は速やかに提出している。	B（良好）	市との連絡調整等は適切に行っている。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B（良好）	緊急時対応は市との連絡を密にとり職員の指導強化を図っている。	B（良好）	事業計画書のとおり連絡体制が確保されている。
	《Ⅰ総　括》　業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和７年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ内容・水準	**施設管理** □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B（良好）	開場日・時間共遵守。利用者の安全、事故防止のため個別指導を実施している。	B（良好）	開場時間の遵守や安全確保ができている。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	やや昨年実績と目標を下回る。	B（良好）	利用者数がやや目標を下回っているので、利用者増加に努めて欲しい。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B（良好）	施設管理マニュアルに則り、安心安全を第一に親切丁寧な対応に努めている。	B（良好）	親切丁寧な対応ができている。
	業務運営（全体） □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	利用者数は目標を下回ったが、事業はおおむね実施した。	B（良好）	事業はおおむね計画どおり実施している。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B（良好）	市民乗馬教室等市民サービスに努めた。	B（良好）	自主事業はおおむね計画どおり実施しており、市民サービスの向上にも取組めている。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理（点検・修繕）を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B（良好）	施設の劣化による修繕箇所は、市と連絡をとり、数ヶ所修繕完了。可能なものは直営修理。馬の健康管理に留意し清掃保安等に努めている。	B（良好）	直営で修理が可能なものは実施し、設備の保守管理に努めている。また、清掃、保安等に努め、馬の健康にも留意している。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B（良好）	ホームページ・パンフレットにより乗馬場案内、来厩者にはその都度説明し情報発信。	B（良好）	ホームページ等により情報発信ができている。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	経費削減もあり、省資源省エネルギーに努めている。	B（良好）	省資源、省エネルギー、リサイクル等ができている。
	ユニバーサルデザイン等への配慮 □ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮、障害者に対しての合理的配慮の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B（良好）	まず、推進している	B（良好）	ユニバーサルデザイン等への配慮ができている。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B（良好）	現場でその都度速やかに対応。可能なものは管理運営に反映している。	B（良好）	現場でその都度速やかに対応することで、管理運営に反映できている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B（良好）	利用者のニーズ把握に努め、満足度向上の為、管理運営に反映している。	B（良好）	利用者のニーズ把握に努め、満足度の向上や管理運営に反映できている。
	《Ⅱ総　括》　業務の内容・水準に関する評価 【標準11項目／当施設11項目】		B（良好）		B（良好）	
Ⅲ収支等	**経理事務** □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B（良好）	つり銭現金等金庫保管。月報により利用者の利用状況等報告している。	B（良好）	適正な管理、処理ができている。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B（良好）	まず順調に推移し、収支状況はプラスの結果となる。	B（良好）	順調に推移している。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B（良好）	馬の健康管理に早期対処することで治療費、飼育料、装蹄費削減、節水節電に努めている。	B（良好）	原材料費及び水道光熱費高騰傾向の中、経費抑制の取り組みができている。
	《Ⅲ総　括》　経費の収支等に関する評価 【標準3項目／当施設3項目】		B（良好）		B（良好）	
Ⅳその他（独自の取組等）	**その他** □ 努力事項として掲げた利用状況の向上の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B（良好）	部班運動を実施した。	B（良好）	適切に取り組んでいる。
	《Ⅳ総　括》　その他に関する評価 【当施設1項目】		B（良好）		B（良好）	

指定管理導入施設実績評価シート（令和７年度）

主な成果（全体）

使用料（利用料）	目標	7,052,000 円	⇒	実績	6,460,000 円
稼働率	目標	%	⇒	実績	%
利用者数	目標	1,788 人	⇒	実績	1,655 人

【指定管理者コメント】

利用者数は目標をクリア出来なかった。各種イベント事業は計画通り出来なかったものもあるが、初心者体験乗馬、ウイング（10月）、大津市民乗馬教室（3月）を開催し、市民への乗馬普及に努めた。次年度は利用者数の増加と、よりイベント事業に活かし、収益増加と乗馬普及に努めたい。

【施設所管課コメント】

今後もイベント事業等を通して、市民に乗馬普及を図り、目標が達成できるよう心掛けていただきたい。

自主事業実施による成果

＜主な自主事業の実施状況＞

事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況（実施・追加・未実施）	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
会員の乗馬	指定自主事業	会員の騎乗指導　1回30分2,240円	実施	年間利用者数1,643名（目標1,764名）
一般騎乗者体験乗馬	指定自主事業	体験乗馬者の指導　1回30分6,500円	実施	年間利用者数12名（目標24名）
各種イベント事業	指定自主事業	初心者体験乗馬、児童館等体験乗馬、市民乗馬教室	実施	初心者体験乗馬（7月4名）、ウイング（10月11名）、大津市民乗馬教室（10名×4日間＝延べ40名（3月））
膳所高校馬術班員	指定自主事業	膳所高校馬術班員の部活動並びに乗馬指導	実施	全国高等学校馬術大会（インターハイ）団体戦出場（7月）
自動販売機売上	自主事業	乗馬場利用者の利便性向上の為1台設置	実施	従来の2台設置より1台に変更したが、まず売上は順調。

【指定管理者コメント】

利用者数が目標をクリア出来ず、体験乗馬も低調に終え、次年度は課題克服を図りたい。唯、経費削減に努力し、支出を抑え、収支状況はプラスの結果を得た。初心者体験乗馬、ウイング、大津市民乗馬教室等各種イベント事業は、一定の成果を得た。膳所高校馬術班員は、7月に全国高等学校馬術大会（インターハイ）団体戦に出場した。次年度も引き続き各高校生競技大会で好成績を収めるべく練習に励んでいる。

【施設所管課コメント】

利用者数が目標を超えなかったが、経費削減に努めたことで、収支は黒字となったため、今後も引き続き黒字経営に努めていただきたい。また、各種イベント事業も引き続き開催し、乗馬の普及振興に努め、利用者数の増加を目指していただきたい。

課題及び課題解決の結果

【指定管理者コメント】

各種イベント事業の開催に尽力し、市民への乗馬普及に一層の努力をいたしたい。連盟会員数の増加を図り、利用者数の増加による活動の充実と、近隣の乗馬大会に参加できる若年会員の増加を図るべく指導いたしたい。膳所高校馬術班員数をより増やし、活発な活動のもと各高校生競技大会で好成績を収め、インターハイ出場を次年度もできるように指導いたしたい。

【施設所管課コメント】

各種イベント事業の開催や、若年層への普及振興に努め、利用者数の増加に努めていただきたい。

特記事項等

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準（A～D）は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

